

令和5年度 第1回添田町総合教育会議 会議録

日 時：令和6年2月14日 水曜日 10時00分～10時40分

場 所：添田町役場 2階 第1会議室

出席者5名：添田町長 寺西 明男

添田町教育長 高瀬 光一

添田町教育委員会 教育委員 諫山 哲朗

添田町教育委員会 教育委員 古田 浩治

添田町教育委員会 教育委員 山下 憲香

事務局3名：添田町教育委員会 学校教育課 課長 梶谷 敏博

学校教育課 教育指導主事 高瀬 美智也

学校教育課 課長補佐 木稻 茂

欠席者1名：添田町教育委員会 教育委員 梅野 香理

傍聴人：0名

議事内容

- 1 開 会
- 2 町長あいさつ
- 3 議 題 （1）令和6年度添田町立小中学校建設事業等について
- 4 閉 会

【議事詳細】

発言者	内容
梶谷学校教育課長	<p>本日は、教育委員の梅野委員が欠席となっております。それでは只今から、令和5年度第1回添田町総合教育会議を始めさせていただきます。まず、町長、すいません、ご挨拶をお願い致します。</p>
寺西町長	<p>おはようございます。何かとお忙しい中、お集まりいただきまして本当にありがとうございます。本日は、色々報告事項、今進んでます小中学校の建設等含めまして、色々報告をして、そして皆様方に情報共有という形になるかというふうに思っております。また今、予算査定やっておりますけれど、小中学校建設の分は、なかなか、補助金等、色々手段やってるわけですが、また備品等、あとの部分につきましては、中々厳しい財政の中で子どもたちのために十分な物が備えられるかどうかというのも今、懸念しているところでございますので、各委員の皆様には、公的な我々の町から出す部分だけでなく、いわゆる町民の皆さん、また他の企業の皆さん方に寄附か何か色々お願いか何かしていただければ、いろんな意味でお金を集めていただければ、こういう場所でこんな話しするのも何ですけれど、よろしくまたお願いしたいと、しっかりしたものを作り上げ、また、その中身も、中身というのは、教育の中身は皆さん方しっかりまたやってもらう、それに付随する環境の整備というのは、またしっかりやっていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いしたいと思います。</p>
梶谷学校教育課長	<p>ありがとうございました。それでは、議題のほうに移らせていただきます。議題のほうにつきましては、すいません、町長進行のほうよろしくお願いいたします。</p>
寺西町長	<p>それでは、進めさせていただきます。議題にあります、式次第によります（1）の令和6年度添田町立小中学校建設事業等について事務局の説明をよろしく申し上げます。</p>
梶谷学校教育課長	<p>それでは、お手元の配布資料の順に沿って説明させていただきます。まず、添田中学校の建設事業の校舎新築工事の工事進捗状況でございます。A4の横の紙でございますけれども、これは令和6年1月の現在の学校建設の工事現況となっております。この現況写真をご覧になっていただくとわかりますが、校舎等、体育館といった形で掘削、そして地盤改良工事は完了しております、基礎コンクリート工事の打設を行っております、2月の工程作業につきましても引き続き、こうした基礎コンクリートの打設と床のコンクリートを行っていくところでございます。この工事進捗状況につきましては、町のホームページにものせておりますので、ご確認のほうをよろしくお願いいたします。</p> <p>続けて参ります、次に教育広場のほうでございますけれども、これにつきましては添田中学校の新制服が決定、来年令和6年4月、開校前でございますけれど</p>

ど着用するという事になっております。これにつきましては、1年間の前倒しという形でさせていただいております、この制服の検討につきましては、教職員とかPTAで編制しました制服検討委員会において、添田中学校が決定しまして、こうした制服にしております、これにつきましては、LGBT等、そうしたスカート、ブレザーといった選択の中で行うような形で制服が決定しておりますので、これはもう広報のほうにもお知らせしたところでございます、来年からは制服のほうは変更するというところでございます。

続きまして、第9回の添田町立小中学校の開校準備協議会の会議録をのせております、これにつきましては、先月の1月31日に第9回のほうが行われまして、委員の皆様の中での報告をさせていただいたところでございます。学校施設整備部会につきましては、整備時の状況につきましては、先ほどいったような工事の進捗状況を報告させていただいております。そして、教育課程部会につきましては、教育指導計画書の作成状況の報告、そして通学・学校運営支援部会につきましては、校歌、校章の作成と通学路、通学バスについての説明、報告、そして通学バスの運行計画の素案、たたき台、素案についてご説明させていただいております。その中で委員の方から出ました意見等につきましてもこちらの方にのせております、やはり通学バス関係の素案に関する意見等が出ているところでございます、これにつきましては、また今後、通学支援部会、そして学校、保護者の方との話しの中、協議といいたしめようか、説明の中で話していきたいというふうに考えております。この会議録につきましてもホームページのほうに公開しておりますのでご確認になってください。そして続きまして、添田町教育ネットワーク更新業務委託公募型プロポーザルの実施についてでございます、これにつきましては、4月、令和7年4月開校予定の新校舎に関わりますネットワーク環境を導入するという事で公募型プロポーザルを行うものでございます。業務内容につきましては、多岐にわたっております、まず、統合型校務支援システム、ユーザー管理、ファイル共有、資産管理、グループウェア、メール、コンテンツフィルタ、ウイルス対策、マルウェア対策、EDR、これ一種のファイアーウォール、ファイアーウォールの強化したものですけど、SOC、メールセキュリティ、リモートアクセス、校務用端末、電話、データ移行、機器の移設、運用サポートと非常に業務内容が多くなっております。

そして、これにつきましては、提案上限額、あくまで提案の上限額でございます、5年間で1億4,240万円、税込みですけれどもしております。これはあくまで、企画提案の規模でございます、当初予算が成立する前でございますので、あくまで提案の規模でございます。

そしてプロポーザル委員につきましては、7名ということで、これは既に1月22日に第1回を行っております、今度2月16日、明後日ですけれども第2回目を行い、第3回目につきましては、2月22日、プレゼンテーションで業者を選定するというふうにしております。プロポーザル委員の皆さんにつきまし

ては、外部の方を1名、筑豊教育事務所の方ですけれども1名、そして添田小学校と中学校の教頭、校長、教頭を1名ずつ、そしてまちづくり課長と教育長、といった形で委員の皆様にご依頼の選定を行って行くということとしています。プロポーザルスケジュールにつきましては、こちらの方に書いている通りでございます。さきほど言いましたように、今、公募のほうを実施要領とする参加表明書を受け付けております、今日までなんですけれども、そしてその参加表明書のあと、2月16日の第2回、そして2月22日にプレゼンテーションを行って2月27日までには審査結果を業者のほうに通知するというふうな流れとしております。ここにつきましては、この4点、4つの資料につきましては、今の実施している状況ですので、報告のような形とさせていただきたいと思っております。

そして、令和6年度の小中学校建設事業関係でございます。これはあくまで、まだ議会等にもまだ計上してない、当初予算として計上していないところでございますし、また町長のほうにもお考えがあるところがございますので、あくまで事業としてこれぐらいの形で提案させていただきたいということですのでご了承ください。

まず、小中学校の維持の部分、今の既存部分に関しては、この中では入っておりません。あくまで、小中学校建設に伴う部分として大きなものをこのほうに計上、提示させていただいております。

まず、学校施設整備事業費関係でございますけれども、まず7節の報償費としましては、小中学校の建設アドバイザー謝金と小中学校の開校準備協議会の委員の報償金、これはもう、昨年度から引き続いての計上とさせていただいております。そして12節の委託料でございますけれども、小中学校建設設計施工監理業務委託料これも実施設計からの時から引き続いてのところでございます、教育施設研究所と熊平設計事務所のJVにより設計施工監理を行っているところでございます。そして、小中学校建設木質コーディネーター業務、これにつきましては学校の木質化に伴いまして前年度から木質コーディネーターの業務といった形ですすめております。

そして交通誘導業務委託料、これにつきましても学校前、学校における工事車両の搬出そうしたもののために、交通誘導員を1名配備することとしております、これにつきましても昨年度と同じような形で進めさせていただきたいというふうに思っております。そして14節工事費ですけれども校舎新築のことですけれどもこれにつきましては、今年度色々入札不落等で、ご迷惑をおかけしているところで、ご心配をおかけしているところがございますけれども、令和6年度につきましても、5年度、6年度の校舎新築工事費のうち継続費として今年度は33億7千万以上という形での継続費として計上、これはもう令和5年度補正予算において計上したところでございます。

2ページ目のほうにめくっていただければと思いますけれども、10款1項の学校再編事業費としては、合計としては34億、これ一番大きいものは、工事請

負、学校の校舎本体のほうになります。で、参考、あくまで参考ですけども、令和7年以降の2期工事の分ですね、校舎が完成したあと、開校したあとの、周りの外構とか現中学校の解体といったところのスケジュールをのせております。令和7年度開校したあとになります。まず今の現存、既存の中学校を解体、そしてそのあとに、新しい中学校のグラウンドとして整備すると、そしてその整備が終わったあとに、整備とともに屋外トイレとか、倉庫等を設置していきます。ですので、今のところ実施設計時のあくまで予定でございますけれども最終的に中学校のグラウンドや屋外トイレ等が完成するのは、令和8年の8月末という形で考えております。

続きまして3ページでございます、学校再編事業費のほうでございます。

これは今年、ソフト面とか備品面とかそうした新しい学校に伴いますものの計上というふうな形でさせていただいております。

まず10節の需用費でございます、消耗品関係ですね、学校の通常の消耗品、そして給食の消耗品という形で計上させていただいております。そして12節の委託料でございますけれども、やはり学校につきましては備品関係がどうしても多くなってまいります、その中でまず、今ある既存の学校の備品、これを選択、色々と整理いたしまして新しい校舎に移設するという形で、これは業者を委託する、業者に委託する形で検討しております、その分の委託ですね、そして給食の公会計システムの整備、給食につきましても新しい学校につきましても、給食の公会計化を検討しているところでございます。この分の整備の委託料。そして学校警備設備の委託料でございます、これは学校内のセキュリティ関係といったところでの、防犯、火災監視、そうしたところの設置の委託料ということです。警備等業務につきましては令和7年の2月に、2月28日に竣工予定しておりますので、その後の1か月間、開校までの1か月間の警備等をして委託しております。そして校歌制作業務委託料でございますけれども統合小学校の校歌につきましては、作詞作曲を、作詞作曲により作るということとしております、この委託の方につきましては、開校準備協議会の中で推薦者ということを、このこちらの方をしようということにしておりますので、こちらの方に委託する予定としております。

そして、校章デザインについても同様に新しい統合小学校の校章につきましても、開校準備協議会におきまして、推薦者を諮っております、その推薦者の方に委託するという形で予定しております。そして、学校等の事務の委託についても考えているところでございます。

続きまして4ページでございます、図書館につきましても小中学校新たになりますので、図書室ですね、この分につきましても、今ある既存の図書の整理等を行ないながら、図書館管理システムを新たに導入するというふうにしております。

そして続きまして小中学校の通学バスの計画図データ使用料でございます、これはもう既に今年の補正予算の中で使用料として計上させていただいている

ところでございます。この GIS データといった、を使って通学図のバスの路線とか、そうしたものを確認していく形となっております。

そして、小中学校ネットワーク使用料でございます、これにつきましては、先ほど、公募型プロポーザルの中でご説明させていただきましたように、今のところ、この小中学校新たな分のネットワークという形で構築を予定しております。これが、先ほど言いました5年間という形になっております、そのうちの5年間、提案の規模としましては、1億4,200万でございますが、それを5年間のうちの5年分、5年を割ったところで1,800万程度というふうな形、年間ですね、これが5年間続くという形で計上させております。そして、小中学校の通学バスの借上料です、小中学校の、新たな小中学校の通学につきましては、今のところリースを予定しているところでございます。リースにつきましては、マイクロバスが8台、そしてハイエースが1台、マイクロバスは26人乗り、ハイエースは、少し、かなり小さくなるんですけども、そのリースという形で計上しております、そして開校に当たりまして、やはり試運転期間等も必要になってくるのではないかということから、試運転期間という形で5か月分を計上させていただいております。

業者の選定につきましては、また、プロポーザルそうした中でまた選定していくという形になってくるかと思えます、今のところは、リースという形での試運転を含めたところでの、計上とさせていただいております。

そして、17節の備品購入費でございます、これが、かなり大きな額になるんですけども、普通教室の関係の備品、そして学習者用の木机椅子備品でございます、これにつきましては、地域材を活用した机椅子を購入することを予定としております。これは新 JIS 規格の分で旧 JIS ではありませんので、ただ、新たにこの児童生徒用の木机椅子につきましては、地域材を活用したところでの机椅子のことを購入することを考えております。

その他関係につきましては、教科用の色んな各種備品といった形で計上させております。そして給食調理用の食器等の備品、そして体育用の備品、そしてあとは安全面といいたしましうかでは、消火器、そして最後に校旗につきましては、中学校の分につきましては、少しもう経年劣化が激しいので、この分も、小学校統合もございますので、校旗の作成もございますので、その分もして校旗の分も再作成をしようかというふうな形であげさせていただいております

これら学校再編事業につきましては、今のところは2億3,700万程度の学校再編事業については考えているというところでございます。

以上ですけれども、やはり町長には色々ご迷惑おかけする形でなりますけれども学校建設、その他もろもろ新たな学校というところでございますので、予算といいたしましうか、我々が考えているところでは、こうした形をお願いできればというふうな形でさせていただいております。

ざっとではございますけれども以上でございます。

寺西町長	はい、今、事務局のほうからざっと説明してもらいました。 これどうするのかね、何か質問か何か、議論するのかね。
梶谷学校教育課長	そうですね、何かありましたら
寺西町長	ご質問ありましたら
古田教育委員	小さいことでよろしいですか。3ページのですね、校歌と校章がありますけども、制作協議を重ねて、期間6か月、3か月としますけど、委託ですけども、一般公募か何かして協議にもっていくわけですかね、もうそういうのは全くなしに
梶谷学校教育課長	少しあの説明、開校準備協議会の中で、一応あの地縁とか、そうした方の募集、どなたか推薦がございませんでしょうかというところでしまして、そこでまあ推薦者で、推薦がありましたのでそれを開校準備協議会で諮りましてこちらの方をお願いしようということで、今のところそちらの方に委託するというところで進めております。校章についても同じですね。開校準備協会の中で一応推薦者がどなたか、何かあるかということしております。これは、業者比較とも見比べまして業者に委託してもその中で、あのそちらの方にもご了承いただいた、ご了承というか、ある一定のご了承いただいたところであるというところなんです。
古田教育委員	それは一般の町民の方の意見というのは全然反映されないんですね
梶谷学校教育課長	その町民の方の意見というのは誰がいいかと言うこと何ですか。それともその
古田教育委員	いや形とかいろいろ
梶谷学校教育課長	そこはまた制作の中で色々と、はい、していくかというところなんです。
古田教育委員	わかりました。
寺西町長	いや、先生たちが作ったほうが、それとか、ちょうど、今ですね、BRTで地域に住んで作曲家5名、ようするに添田に住んで、東峰に住んでとあって、ようするに地域の曲をつくってもらおうと契約しているんですけど、だから、そういうような人にちょっと声をかけたら、今もう1年間住んで、地域に住んであれしているんですけどね、それは若手の作曲家ですけど、そんな地域を5名、5名なんかそれぞれ選んでいまして、もう1年、もう1年実際やろうというような形で、しているんですけど、そういう人たちがあれかなと思ったり、したんですけども、もう決めているならあれですね
梶谷学校教育課長	そうですね、推薦、これは今のところこちらの方に推薦でいこうかなというふうに
寺西町長	何か他にございませんでしょうか。
諫山教育委員	4ページの分です。学習机椅子備品ということで、地域材活用の椅子ということで、入札の準備の日程に合わせるの、具体的にどうこうというのが、既にもうあって、それをもとにするということですか、それとも入札業者に任せる

	という形になるんですか。
木稲学校教育 課長補佐	よろしいですか、今のご質問の分なんですけど、一般的な今、生徒が使ってる机と椅子、いわゆるスチールで出来た分に関しましては、今文科省が推薦されているサイズより、小さいやつをですね、実際使っております小学校も中学校もですね、実際新しくなるときにはもう新しい JIS 規格で、大きなものをどちらにしても購入しないといけないということからですね、その中で新しく学校でできる内装木質化とかいうのを地域材、町産材でやろうということで進めていますので、そのコンセプトに合わせて、机と椅子も作ったということで、周辺地域、いろいろこう探したんですけど、いわゆるメーカー的なものではなかなかなくてですね、今この予算計上してる分に関しましては、日田の方で、実際今も学校に入れだしてるものがあります、それをベースに今予算化しておりますので、実際の発注、入札に関してはちょっと今、どういうふうな形でやるかっていうのは検討中でございます。
寺西町長	よろしいですか。
諫山教育委員	日田産の材料ということですか。
木稲学校教育 課長補佐	そうですね。今多分、ご承知と思うんですけど、日田の方からかなり山の方を買いにきてですね、日田の方に持っていった部分がありますのでその市場で出たやつをですね、加工して作っていただくということで今話しております。
寺西町長	よろしいですか。ほかに何かございませんでしょうか。 私から一つ、3ページの学校統合等事務業務委託、これ学校統合等の事務とは何ですか。
梶谷学校教育 課長	統合に伴いまして各種があるので、給食の公会計化その他というところもありましたので、そこでちょっと業務の委託料という形で派遣的なものを考えたところで考えていたところですよ。
寺西町長	これは学校に置く、学校に置くわけですか、学校、その今度、統合小学校、中学校に、の事務等の委託、学校統合に伴う事務、統合に伴う事務、今給食というのはどうなんですか。要するに小学校に、小学校において、その補助、小学校か中学校に置いてするということですか。 事務補助ですが、何の、統合に伴う事務とはどんなのか。今いったような事務なのか
梶谷学校教育 課長	そうですね、どうしても我々として一番初めに考えたのは給食の関係がどうしても一番大きいかないというふうに考えていたところですよ。それと、そうですね。ここの部分が今後、公会計化も含めたところで進めていくにあたって、何らかの補助、事務的なものが必要であろうということで一応案として提案させていただいたところだったところですよ。
寺西町長	理解しきならいというか
梶谷学校教育	はい、ここはあくまでもうちのほうの提案、あくまで提案でございますので

課長	
寺西町長	はい、他に何かございませんでしょうか。また一つ私から、工事の、工事進捗にしたがって何か建屋がたったら、子供たちにも見学をさせるとか、させないとか、そういうのは、今どうしてるんですか。今、基礎工事の分であれでしょうけど
梶谷学校教育課長	内覧会につきましては、工事の進捗状況をはかりながら、ちょっと検討させていただきたいというふうに思います。
寺西町長	是非、私はやってもらった方がいいかなと
梶谷学校教育課長	今のところ請負の方に1ページの方では、一応あの、校舎上棟は9月初旬から体育館は中旬でございます、この上棟によってもあとはもう内装関係がずっと進んでいくところでございますので、ちょっと、とにかく第1目標としてはもう9月のこの校舎上棟が計画通り、予定通り進むかというのが非常に大きな問題、課題となっておりますので、ここの状況を見ながらですね、内覧会等についても考えている、そのときにまたご提示といたしましょうか、またうちの方で協議なりする形でしていきたいというふうには考えています。
寺西町長	それとこんな、こういうふうな仕事が行われている、されているんですよというふうな、仕事の過程も見るのは、一つの教育なのかなと 何かございませんでしょうか、いろいろ、今後またいろいろ何かと今計画中でいろいろまた皆さん方にもご迷惑かけて、またご意見等伺うかと思っておりますけど、ないようでしたら一応これで、終了させてもらってよろしいでしょうか。この件に関しては
古田教育委員	別件でもいいですか、せっかくの機会ですので、本年度第1回で、おそらくこれが最後の回だと思うんですけど、これ、ここには、ないと思うんですけど、例えば、ずっと校舎のことはわかったんですけど、避難場所としての機能も備えてるわけですよ。避難場所、その辺のところはまだこれとは別にどっかで、練っていかれてるんですかね。それと併せてですね、水泳学習の件もあるし、再三質問しておりましたけれど、それも予算がやっぱり必要になってくると思うんですけど、そういったところがちょっと見えないので、どうなのかなという思いがしましたんで、ちょっと質問させてもらいました、以上です。
梶谷学校教育課長	すいませんありがとうございます。避難計画につきましては、これは何度か言っておりますけれども、あくまで地域防災計画の中での避難所として、大規模な避難所は基本的には体育館等という形になります。ですので、当然避難所としての機能は、避難所として開放することはですね、大きな災害等があったところはやるということになります、基本的に学校における防災とかですねそういったところは、もう学校において、今後の小・中学校の中の開校に当たっての防災計画の方は進めていくという、防災といいますか避難計画というのは進めていくと、そこは地域としての防災機能としての進め方は防災、防災管財課の方とも協議しながら、こういう状況についてはというと、ただ大原則としては、大規模な災害のときは、避難所としてのする機能として開放するというと

	<p>ころでやっていこうかなというふうには思っております。</p>
古田教育委員	<p>私が心配したのはですね、しているのはですね、今度正月に能登半島の地震がありましたけどね、やっぱり飲み水だとか、それとか毛布とかね。それとかプライバシーの何か仕切りみたいな、ああいった備品の予算もね、やっぱり必要になってくるかと思うんですよ。体育館で避難はそれわかるんですけど、それに付随したところの予算化とかはどうなっているかなというあれが生じたので、思いましたので</p>
寺西町長	<p>今度6年度にですね、一応ハザードマップが改訂が、ハザードマップで改訂するっていうその中でですね、もう避難所、彦山でも避難所がちょっと変わってるんですよ。今度、今BRTの駅舎を駅舎のところを避難所にするとか、だからそういうなものがあるんで、この1年、またこの1年というか、新年度ですね、そういうものも含めて検討するようにしております。だからそういう中では、今言ったようなことは要するに、今度小中学校どう位置づけて、そしたらどのような物が必要かというところですけども、含めて、一応。今年度一応、項目としてはハザードマップの改定というような形になってますけど、そういう中身的なものも含めてやろうかと思っております。</p>
古田教育委員	<p>わかりました。</p>
梶谷学校教育課長	<p>すいません、学校としての機能、学校と防災機能としては少し切り分けて考えていただければ助かります。先ほど言ったような備品の防災備品の関係もですね、学校予算としてではなく、防災の方としながらということで考えていただければと思っております。</p> <p>それと水泳事業の件ですけれどもこれにつきましては、引き続き今のところではですね、令和6年度につきましてはクアハウス、添田小学校ですけれどもですね、クアハウスを活用して進めていこうというふうに考えで、現状は令和7年度以降どうするかというところでございますけれども、今の現状ではまだいろんな周辺整備の状況もございますけれども、我々としてはできる限りはもうクアハウスをそのまま活用できればというふうに考えております。ある程度のクアハウスの今後のことも含めて何か決定、方向性が決まればですねそれに合わせた形で進めていきたいというふうに、そのためには、当然改修とかいろんな状況も出てきますけれどもですね、現状では我々としてはクアハウスということで考えております、元々添田小学校は今、塗装がもう路面が把握してますんで修繕が必要な状況になっています。やはり修繕費用としてやっぱり1千万ぐらいはかかるんじゃないかというふうに、簡単な路面の改修だけで、そうしたところでクアハウスを利用できればというふうに考えています、で昨年から一昨年からそういった添田小学校ではもうそうした形で行ってますけれども、今のところ学校側としての反応はやはりいろんな状況もありますけれども、全く授業としては不便はないというところでは、ご報告、意見はあっております。やっぱり水、いろんなその水質の管理ですとか、あとそのバスで移動するところはあるんですけどね、今のところ我々としてはクアハウスをできれば活</p>

	用していきたいなというふうに考えています。
古田教育委員	それは添小でしょうね。
梶谷学校教育課長	他校は今のところはまだですね、これもいろいろと濾過装置とかいろいろと修繕が必要になってきますけども、添田小学校はもう今のところもう根本的に改修しないと駄目なので
古田教育委員	できればその件もですね、去年の夏ですね、宮若市で痛ましい事故がありましたよね水難事故が県の方からも来てると思うんですよ通達がですね、着衣への徹底とかですね、命を守る水泳指導のあり方とか、そういった時に、やはり水泳授業というのはやっぱり大事だと思いますのでね、何とかその辺はよろしくお願ひしたいというふうに思っております。
寺西町長	それと6年度は一応クアハウスでしょうけど、このクアハウスも一応周辺整備計画、一応その希望は入れてますけど、必ずしも今度7年以降ですね、どうなるのかちょっと、観光の部分で周辺整備してますんで、私は個人的な考え方とかまた一つ、そういうのも必要なかなっていうふうに思ってるんですね、もうその6年度、6年度はそういう形であるんでしょうけど、と思いますがはいどうぞ。
山下教育委員	山下です。毎日あのクレーンを見て動いてるのかなと子どもたちと言いながら楽しみにできてるんだねって言って、楽しみにしてはいますけれども 今、工事に車両が入るので、交通規制の方とかいらっしゃると思うんですけども、今度は中学生と小学生と一緒に立つと校門のところにですね、通学路の整備といいますか、あそこちょっと上りになってまして、挨拶運動なんかで見えますと、やはり朝、連れてくる車も多いし、今度はあの前に横断歩道も若干なんていうんですかね校門の道挟んで前には、歩道はありますが、校門側には歩道がないので、小学生が渡るとしたら、あの辺は車の運転する側で、若干死角な状態が出てくるので、交通安全的にはちょっと危ない、ヒヤッとすることがあるかなと思うんですよ、校門の前も整備されると思うので、なんですかね、公園側から来る歩道が今、片側しかないんで、校門側ちょっと道路の関係で難しいとは思いますが、その辺、添田公園側、朝日が丘側から来る子供たちが安全に前を渡るなら、安全に渡れるように、そうでなければ、ちょっと通学路を下を通過とか何か橋の下を通過とか何かいろいろあると思うんですけど、うん、その辺がですねすぐ出来上がってから考えるんじゃないかと、それも考えてからのちょっとこう校門前の整備といいますか、その辺もちょっと念頭に置いていただきたいなとは思ってますけど
寺西町長	その点非常に重要な部分だろうと思うんですが、周辺整備、要するに建物の建屋だけじゃなくて、学校の周辺の分も含めてですね
山下教育委員	通学路がですね。添田はあの、歩いて登下校するのが
寺西町長	学校の方からしっかり言えば、どんどん道路関係の、学校の子どもたちのためにというようなあれすればですね、ぜひともちょっとした
山下教育委員	すいません、よろしくお願ひします。

寺西町長	もう、この議題は終わったので、その他のところで何か、議題は終わったけれど私の任務はおわっていない、事務局のほうにおかえしします
梶谷学校教育課長	<p>すいません、はい、すいません、ありがとうございました。その他という形になってきますけれども、今のところご意見等いただいております、その点については。また今後進めていきたいというふうに思っておりますのでよろしくお願いしたいというところでございます。</p> <p>ご意見等いただきましてありがとうございました。これを持ちまして総合教育会議を閉じらせていただきます、お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>